

りゅうおう 議会だより

No.151
2010.5.1

RYUOH

編集発行 ● 滋賀県蒲生郡 竜王町議会 ☎0748-58-3713 (直通) (有)58-3713



きびしい財政効率的に 2~3

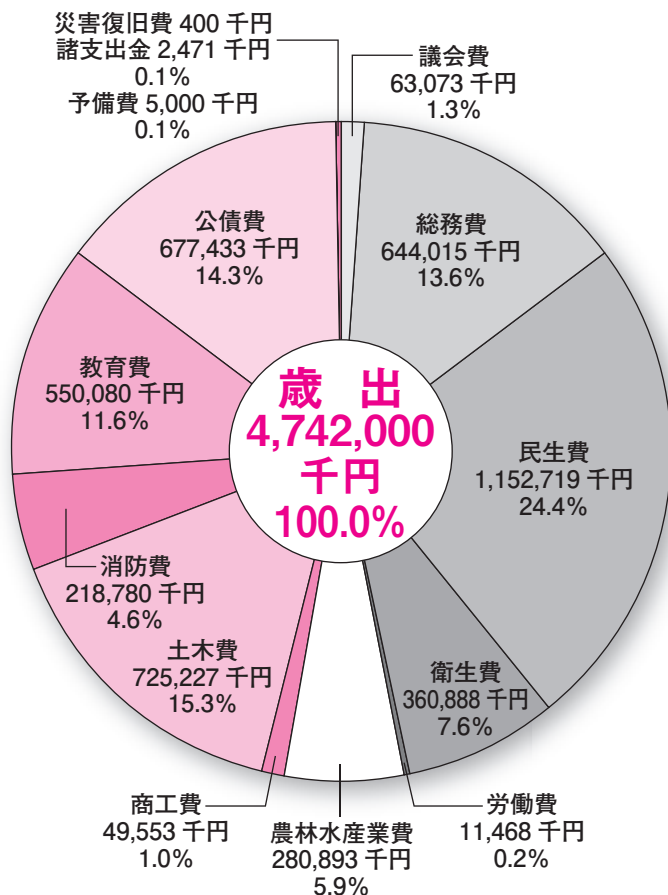
9議員が一般質問 8~12

開業ま近、アウトレット 13

シリーズ いきいき人生 14



効率的に 00万円の内訳●



平成22年度の一般会計と特別会計・企業会計合わせた予算総額は、76億5580万円、一般会計は47億4200万円、前年比3.2%、1億5

500万円の減額となりました。これは前年並みの財源が確保できないことに加えて、公債費や福祉関係費、公共施設の改修費用などの増加が見込

まれたためです。歳入の主なもの、町税28億526万円、国から支払われる国庫支出金は4億276万1千円です。

町税が4億5600万円減

平成22年第1回定例会は3月4日から25日までの22日間の会期で開かれました。平成22年度の一般会計予算・特別会計予算・企業会計予算など、計9件は、賛成多数で可決し、条例議案8件・規約改正1件・人事案件4件・議員提案意見書1件は原案通り賛成多数で可決しました。

平成22年度一般会計予算については予算第1特別委員会を、特別会計予算については予算第2特別委員会を設置し集中審査を行いました。

平成22年度竜王町の予算

(▲は減 単位：千円、%)

会 計 名		平成22年度 当初予算額	平成21年度 当初予算学	前年度比較	
				増減額	増減率
一 般 会 計		4,742,000	4,897,000	▲155,000	▲3.2
特別会計・企業会計	国民健康保険事業(事業勘定)	949,000	886,000	63,000	7.1
	国民健康保険事業(施設勘定)				
	医 科	91,000	86,000	5,000	5.8
	歯 科	54,000	55,000	▲1,000	▲1.8
	老人保健医療事業	300	7,000	▲6,700	▲95.7
	学 校 給 食 事 業	64,000	62,000	2,000	3.2
	下 水 道 事 業	649,000	724,000	▲75,000	▲10.4
	介 護 保 険	567,000	539,000	28,000	5.2
	後 期 高 齢 者 医 療	77,000	79,000	▲2,000	▲2.5
	水 道 事 業				
	3 条	320,000	300,000	20,000	6.7
	4 条	142,500	513,131	▲370,631	▲72.2
計		2,913,800	3,251,131	▲337,331	▲10.4
総 額		7,655,800	8,148,131	▲492,331	▲6.0



きびしい財政

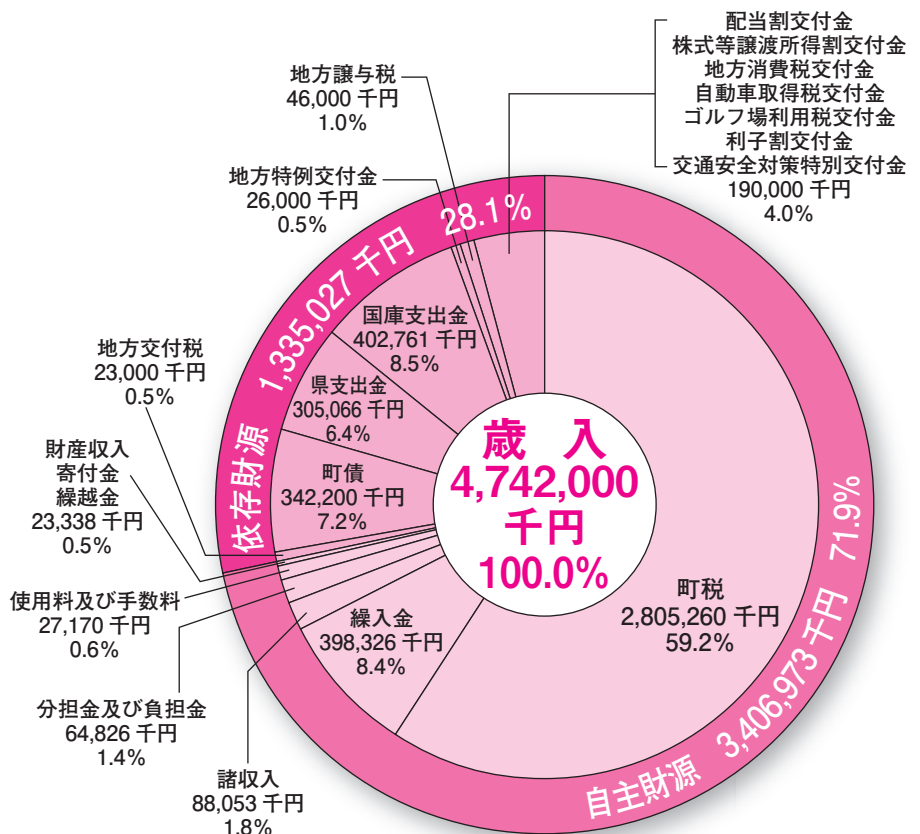
●一般会計47億42

歳出の主なものは、公民館のコンバージョン工事、町道小口八重谷線の歩道拡幅工事、子育てふれあい公園整備工事など

まちづくり交付金事業2億6757万円、乳幼児の医療費無料化など福祉医療費助成事業に1億988万円、子供の

成長を応援する子ども手当支給事業2億4791万円などです。

公民館が生まれかわります―改修費2億円



町職員の手当 一部カット

月60時間を越える超過勤務を縮減するために時間外勤務手当・深夜勤務手当の支給割合を引き上げながらもその分に代えて正規の勤務時間内に「勤務を要しない日または時間を指定することもできる」つまり代休が取れるようになります。

職員の人件費の削減が実施されます。

主な内容は、管理職手当30%削減、地域手当の支給停止、週休日に係る時間外勤務手当の振替分以外を支給停止、12月の期末手当については0.2ヶ月分削減します。町会議員も同様に削減されます。

緊縮型の予算編成となつていくことから、事務事業の見直しと併せて、

水道事業

三井不動産も負担

水道事業は利用者が支払う水道料金等でまかなっている企業会計システムです。

しかし県から買入れ

ている水は、毎年契約水量が決められていて、仮に使用していなくても契約水量分の代金を払うということになっています。

市街化計画に基づく水道管の布設工事費や担当課長の人件費の一部などは町財政から補助されています。

三井アウトレットパークに対する給水については一日600m³の使用を見込んでいます。三井アウトレットパークに給水するための配水池築造についてはタンクの設置、配水管などの工事費の4

割を三井不動産(株)が負担しています。

今回業師の配水池に設置したタンクは、実施段階で構造上安全が確保され、安価となるものを採用して当初の予算より一億円を経費を削減することが出来ました。

日野川河川改修事業

平成8年度より広域河川改修がすすめられています。

平成20年度は11億9

000万円。平成21年度は11億2000万円の事業費で、近江八幡市・野洲市にまたがる旧仁保橋撤去工事、土砂堀削、護岸工事、新たに仁保橋設置工事、県道取付工事等が実施されました。

仁保橋より、上流3.5km内の古川橋詳細設計、墓地移転協議等も進められています。

また、日野川関連工事として、竜王町西横関地先の日野川・善光寺川合流付近の導流堤補修工事・西横関から林の間7ヶ所において地質調査も実施されました。



日野川堰堤のボーリング調査

道路がきれいに なりました

3月の定例会で補正予算が提案されました。その中身は、法人町民税とたばこ税が合計1億3300万円減額された分、土地開発基金を繰り入れたり、個人町民税や固定資産税の増収分で補ったりしながら、歳出では国の「きめ細かな臨時交付金」を受けて、竜王小学校の雨漏れを直す防水工事や、町道の消えかかっている白線の書き換えなど道路の補修工事をします。

また東近江行政組合に出資していたふるさと基金9000万円が返還されたこともあり、財政調整基金と教育厚生基金に約3億円積み立てました。



道路（白線）がきれいになりました

「BM跡に住宅団地」 「地区計画で」

地区計画とは、市街化調整区域でも地区単位にまちづくりの計画や方針を立てそれに基づいて、その地区内で建築物の敷地、構造および用途の制限を定め、道路、公園などの地区施設を配置するなどして、適正な都市機能と健全な都市環境を確保するために、細かな計画を策定することです。

今回は松陽台地区と庁

舎周辺の二カ所について地区計画が条例で定められました。

この地域は市街化調整区域の開発であることから、建築物の用途が混在化することを防止し、良好な地区を形成するために、建築物の用途制限や容積率・建ぺい率・高さの最高限度などを定めました。

インター周辺の 渋滞緩和策

本年7月8日にオープンする三井アウトレットパークの関連で、竜王インターチェンジ周辺道路の整備状況や誘導計画等について説明を受けまし

た。

竜王インター口交差点付近、竜王インター南交差点付近、薬師交差点、新設交差点等の道路整備は完了しています。

臨時駐車場は、名神高速道路南側、ドラゴンハット駐車場および雪国まいたけ用地を予定されており、常設駐車場と合わせて約5200台が駐車可能となります。

なお、開業当初は混雑

が予想されることから、交通渋滞が起らないように、7月のオープン前に信号を通行量に応じて調整出来る機能を持ったものに変える予定です。この経費は町負担となります。

議会報告会を開催します!

開催日	開催場所	対象地区
5月20日(木)	川守産業文化センター	岩井・川守・林・島・加与丁・綾戸・田中
	岡屋構造改善センター	山中・さくら団地・岡屋・小口・松が丘
5月21日(金)	西出公民館	西山・新村・西出・東出
	須恵公民館	薬師・希望が丘・七里・鶴川・橋本・須恵
5月22日(土)	鏡集落センター	山面・美松台・西横関・鏡・松陽台
	弓削コミュニティセンター	弓削・川上・信濃・庄・西川

※開催時間は、いずれも午後7時30分～午後9時30分です。

※ご都合がつかない場合は、他会場にご出席ください。

主催：竜王町議会

お問合せ先：竜王町議会事務局 TEL58-3713

出産祝金廃止

少子化対策の一環として平成16年4月1日から出産祝金を第一子は2万円、以後2万円ずつ加算されて支給してきましたが、財政事情が厳しいことと、少子化に歯止めをかけるといふ効果も見られないこと、また時代に適合した効果的な子育て支援対策に転換するために、この条例を廃止されるものです。

● 出産を祝うことと子育てを支援することとは別のこと。廃止することには賛成できない。など意見が出て、委員会では、賛成少数で否決されました。

なおこの条例は、最終日の本会議で廃止に賛成するか否かの採決があり、賛成多数で廃止されることが決まりました。

主な意見

● 町の財政が厳しいので、条例廃止は致し方ないと考えるが、ソフト的な施策の充実を望む。

● この条例は、平成16年から実施されていて期間も非常に短く、いきなり条例を廃止するのではなく、支給額を減らすなどして存続すべきだ。



たくさん飲んで、大きくなってね

敬老祝金減額

竜王町敬老祝い金条例は、平成18年4月に施行され、88才で2万円、99才で3万円、100才で5万円の支給がされてきました。

ところが施行当時と比較すると65才以上の高齢者は113人増加し、75才以上の高齢者は63人増加しており、今後も高齢化が進むことが予想され、より厳しい財政運営とな

ることから減額するといふものです。減額されるのは88才の2万円が1万円に。99才の支給が廃止され、100才はそのままです。

今年99才を迎えられる方はないとのこと。



元気なみなさんです

任命同意

職員懲戒審査委員会委員として左記の皆さんを町が任命することに同意しました。

谷口 晋氏

松浦 博氏 西川在住

川部 治夫氏 岡屋在住
町職員

人権擁護委員として左記の方を町が推薦することに同意しました。

三寄 住子氏

岡屋在住

年間貸出冊数全国8位

町立図書館は開館以来10年を迎えました。

図書館では開館10年にあたり、開館当初に作成された「図書館基本計画」の到達点を明らかにされました。

それによると、平成20年度に町民1人あたりの年間貸出冊数が10・5冊で、これは当初計画7冊を大きく上回っていて、全国8位でした。

また図書館に登録している町民も平成22年2月現在9077人で計画の5360人を大きく上回っています。計画通り進んでいないのは

①移動図書館の配本車の設置②本の年間購入冊数が基本計画では1万冊なのに対して年平均4301冊と半分にも到達していません。③職員

数も基本計画では正規職員5人なのですが現在正規の司書3人と嘱託の司書1名の4人です。

図書館は少ない職員がホームページを開設した

り、図書館だよりを発行したりして、利用者のニーズに応えています。

ブックス・タート事業やおひざでだっこのお話し会など、小さい時から本に親しむ事業などにも取り組んでいます。今後基

本計画の目標に到達できるように取り組んでいたとと共に、学校図書館との連携も強めていきたいものです。



竜王町立図書館

給食センターの改築検討始まる

学校給食センターは老朽化への対応として、新しい安全基準を満たす施設整備をしなければならない状況です。

学校給食運営委員会や学校給食あり方検討委員会で、近隣の施設見学や検討、議論が始められました。

特に今年是学校給食に地元の農畜産物を取り入れるよう県が積極的に推進されています。それを受けて学校給食地場農畜産物利用拡大推進協議会を立ち上げ、種々検討協議されています。

また、竜王町学校給食あり方検討会では、甲賀市や米原市の給食センターを見学され、2月には、湖南市、大津市南部、野洲市、東近江能登川学校給食センターにも調査に出向かれています。今後も竜王町らしい施設はどうあるべきか、議論を重ねられる予定です。

町では学校給食あり方検討会議の提言を受けて「基本計画」の策定に取り組むとしています。

議会は調査など準備に十分な時間をかけて、竜王町らしい施設建設に取り組むことを求めました。



学校給食センター

ここが聞きたい!!

9議員が16問

一 般 質 問



小森重剛議員

町は三井不動産と地域貢献基本協定書を締結されたが、その中で「地元産品の販売促進への協力」として、「地産地消の取り組みに努めるとともに、竜王町の推進する土産土法の取り組みに協力する」とされている。
具体的にはどのようなことを盛り込もうと



新しく作られたアグリ直売所“連日にぎわっています”

アウトレットや平和堂 どんな地域貢献？

ワゴン販売など

しておられるのかを伺う。

また、総合庁舎前に平和堂が出店準備をしているが、これについては、竜王町の中心核として大きな期待が寄せられている。この中心核においても休憩所を兼ねた直売所等を検討いただきたいものだが、当局の考えを伺う。



蔵口嘉寿男議員

問

町は、事業や催事を積極的に民間に移行して、本来の行政事務への重点化をはかるとしている。

自助、共助の精神で自分達でできることは住民自身が実施していくという方向性は理解できるが、町財政の悪化に伴い住民の自治意識が芽生えない時点において、急激に行政側から一方的に進められると運営や事業推進がうまく機能しないと考えるが、どのような方

地域貢献基本協定書の中で、特に地産地消の取り組みについては、安全で安心な環境こだわり農産物、竜王米を商業施設

内のフードコートで使用していただく提案をしています。

その他、イベントスペースやランドスケープにおいて、地域の農産物の試食等を含めたワゴン販売を提案しており、来場者がアグリパークや道の駅に立ち寄って直接購入、

消費していただくことを目指しています。

また、役場前の商業施設地域は、山之上生産組合、道の駅出荷組合、JA並びに商工会など関係機関を交えて、農産物の消費拡大の促進について検討していきます。

官から民への手法は？

時間と手間をかけて

法で住民の理解を得ようとされるのか伺う。

答

行政が財政的に厳しい中で、急激な住民自治、協働を押し付けるような転換を行えば、住民皆様の理解を得られず一過性のもので終わってしまいます。

急激な財政悪化については、住民説明会等で提示させていただき、理解を求めているのは、先ずは従来からの住民の負担、分担について、受益者負担の見直しをお願いして

います。

本町のこれまでのまちづくりの経緯から、しっかりと時間と手間を掛け、住民皆様が地域、団体、行政が共に力をつけていくことが大切であると考えています。

自律する地域、自力のある町づくりに向けて、住民皆様に共に創る「チャレンジ5」として具体的な目標を掲げて、一定自治意識向上に通じる行動や準備を行っているところです。



西小学校ホンワカ大作戦

児童生徒の生活記録を毎日読み、彼らの生活習慣を把握し、PTAと連携し、「早起、連携し、「早起、運動や毎月第三日曜日の「家族会議の日」の取り組みや「竜王町PTA学力向上委員会」を立ち上げ、子供達の「生きる力」の育成に努めている。



山添勝之議員

問

全国学力学習状況調査の結果をどのように分析しているのか。
町教育行政基本方針に基づいて取り組まれていると思うが他の市町に負けない満足できる教育が行われているのか伺う。

答

「竜王町の未来を拓く心豊かで逞しいひとづくり」という教育方針に基づいて、町独自に「つまずき診断テスト」を実施し、その結果を分析し、それを基礎資料として全教員で校内研究・授業改善に取り組みよう指導しています。

学力調査結果をどう生かす？

結果分析で改善

ます。

竜王町では学習塾へ通う児童生徒は小学6年生は43%で中学3年生が58・8%です。これは全国平均や滋賀県平均より数ポイント低い数値です。文部科学省の学力調査活用アクションプラン推

進事業では竜王町の取り組みと成果が高く評価され、全国の中から高知県、仙台市と共に竜王町が全国の代表として、文部科学省において取り組みの発表を行いました。
以上のような活動を今後も引き続き継続すること、学力は尚一層向上するものと確信しております。

問

7月に開業するアウトレット



山田義明議員

パークや来春開業予定の商業施設は開業後も持続可能な施設・産業として期待している。
また農業や商業の積極的な取組でこの町の発展を望むが、①、年

産業振興策は？

「竜」から「ゆるキャラ」へ

答

①の答 竜王町を訪れなければ

出会いがない独自性のあるこだわりの必須条件で、ゆるキャラの創造、町の特産品を使った商品開発、自転車での観光農園めぐり、田舎弁当を田んぼの畦で食する、新鮮野菜等



おやつコンテスト「どれがおいしいかな？」

の直売などで町内の資源を最大限活用します。受入態勢については各団体等と連携します。
②の答「田んぼのオーナー体験」「フナ寿司漬込み体験」等の企画立案を委託しています
また、昨年12月より「みらいパーク竜王」に一名を委託し、地域の素材を活用した組合せの研究をしていただいています。
今後、竜王産品を買っていただき普及する為に、観光アドバイザー、県普及指導員、JA営農指導員等の指導をいただき、観光協会とも調整し、わが町の眠る資源の発掘を試みます。



貴多正幸議員

問

竜王町では児童、障がい者、高齢者の個々の福祉計画はあるが、竜王町の福祉の将来について考え、導き、そして目指すという「竜王町地域福祉計画」は策定されていない。
本来、竜王町の目指す福祉計画があつて、その目標達成のためにそれぞれの計画があるべきではないか。

地域福祉計画の策定予定は？

25年度までに策定します

す福祉計画があつて、その目標達成のためにそれぞれの計画があるべきではないか。

地域福祉計画は、これらの既存計画を包括する計画で、総合計画に即し、地域福祉を総合的に推進する重要な計画であると考えています。

を図り、平成22年度に策定されます第5次竜王町総合計画の方向に沿った計画として、平成24年度中または25年度中を目途に策定したいと考えています。



発達支援講座のようす

めると約6.3%の子ども達に発達障がいがあると報告されました。

竜王町では、各校園の「特別支援教育コーディネーター」の役割を明確に位置付け、学校・園の指導力の向上とその充実に努めています。

また、平成22年度の事業については必要な予算は確保しました。

子どもたちの持てる力を高め、生活や学習上の困難さを克服させ、一人ひとりの教育的ニーズに合わせた指導を行なうためには「個別的教育支援計画・指導計画」の作成が肝要かと思っています。

今後、保護者の協力や学校の教員やその中核を担う特別支援教育コーディネーターの資質向上を図り、真の子どもの支援につながる取組を実施したいと考えています。



現行の福祉計画書

答

現在、高齢者、障がい者、児童といった対象ごとの個別計画について担当課にとどまらず関係課や関係機関が連携し、事業推進を図っております。

問



岡山富男議員

最近では、1クラスの1〜2人の児童が発達障がいを持っていると言われているが、その子の動作等を見ていると「なまけている」と誤解されたり、「変な子」と思われいじめの対象になったり、不登校になったりと、学校生活

発達障がい児どんな支援をするのか？

個別の支援で対応

で苦労している子どもが多いようだ。

竜王町の特別支援教育は先進的であると思うが、平成22年度はどのような取り組みをされるのか伺う。

また、障がいのある子ども一人ひとりの教育的ニーズに合わせた、指導、

答

文部科学省の調査では、LD（学習障がい）の子どもは約4.5%存在し、ADHD（注意欠陥多動性障がい）・アスペルガー症候群・高機能自閉症等を含

支援をどのように考えているのか。

また、障がいのある子ども一人ひとりの教育的ニーズに合わせた、指導、



整備がまたれる篠原駅



図司重夫議員

問

篠原駅周辺の整備については、平成26年度新駅舎が、平成26年度新駅舎供用開始めざして準備されているが、進捗状況、財政的な問題はないか伺う。
また松陽台から篠原

松陽台から篠原への道

近江八幡市と協議中です

駅に通じる道路計画はどうなっているのか伺う。

答

篠原駅駅舎や自由通路、駅前ひろばなどについて、事業規模やスケジュール、JR西日本の費用負担についても協議を重ねてい

ます。

財政的な問題では国の交付金の見直しに加え、構成市町の財政も厳しく、計画規模の見直し作業をしています。
また新設される予定の南口へのアクセス道路については地元自治会と協議をしています。

松陽台から国道477号に通じる道路については、幅員も狭く、直角に折れ曲がっているとあります。この道路については篠原駅周辺整備推進室を介して近江八幡市との協議をしています。平成22年度予算で調査費用を計上しました。まずはルートを決め、用地買収の必要性など検討します。

問



村田通男議員

土産土法の意識付けは、もう十分に出来たと思う。

これからは、町長が先頭に立って、商品開発の提案、商品化、イベントの開催など地産外商をされてはどうか。町の活性化、若者にも

地産地消、土産土法の

取り組みは？

特産品の研究してます

喜ばれる取り組みになると思うが所見を伺う。

答

土産土法ビジネスサポート事業の中で、農家などと連携しながら、地域の特産品の発掘などをみらいパーク竜王に委託していま

す。

みらいパーク竜王では、農業、商業、加工、販売業からなる地域資源発掘推進協議会を立ち上げて、特産品の研究にとりくんでいます。
今年度は、「おやつコンクール」を実施しまし

た、今後はおやつ以外についてアイデア等のコンクールを開催しながら、各種イベントやPRに活用していきます。

商品PRについては、滋賀県のびわこデジタルズビューローと竜王町観光協会が協力しながら、名古屋、京都において年2回程度町の特産品等の宣伝活動を行っています。



アグリパークの特産品売場



若井敏子議員

問

アグリパーク
竜王にあるたば

この自動販売機で大量のたばこが販売されたと書類を作り、竜王にたばこ税が入るからと、その見返りにたばこ販売業者一社だけに多額の奨励金を交付するのは、税金をまけてやることになり問題だと総務省は地方税法の改正をしようとしている。竜王はどう考えているのか。条例制定のいきさつと税収、奨励金の額、この制度についての総括を伺う。

答

企業誘致条例
制定以後たばこ

税収は21年度の見込みも合わせて6年分、計25億2300万円で、奨励金はたばこ販売業者一社に合計4億4500万円支払っています。

総務省は法律を改正し

奨励金問題ないの？

問題ありません

ますので今年度は、通常

考えています。

のたばこ税収だけ見込んでいます。企業誘致奨励金の交付は予定していません。条例制定のいきさつは担当者が退職しているのだからと。奨励金の交付は問題ないと



アグリパークのたばこ販売機

問

希望が丘ぶどう園の後処理に

ついて、町当局は後継者が見つかるまで現状を維持して待つように指示されていたが、アウトレット開業に間に合うよう施設撤去依頼に責任はないのか。

答

ぶどう園を廃業される場合は、

それぞれ各園で自主的に撤去されることが、貸し付け当初の条件となっています。このことは納得のうえで、少しずつでは

山添勝之議員

もしました

答

商業施設の立地を含めた総合

庁舎周辺を拠点と位置づけ町民相互や地域間のふれあい交流、連携を育む町民の拠点として今後のまちづくり、地域づくりを発信し、形成していきます。

問

竜王町に進出する「平和堂や、

公民館をコンバージョン工事により、どのようなまちづくりをするのか伺う。

ありますが、撤去に協力いただいております。



きれいになった竜王小学校のげた箱

山田義明議員

問

県道水口竜王線の東出集落内

におけるスピード規制、信号機の機種変更、信号機の追加、農道への一般車の通行禁止の取組は。

答

彦根八日市甲西線の交差点は、

供用開始後に調査と信号機の設置を要望しています。集落内点滅信号も三灯式に変更を要望中です。スピード規制は大変難しい状況です。農道侵入防止については看板を立てます。

開業ま近！アウトレット

7月8日開業決定！

地域創生まちづくり特別委員会では、建設が進む三井アウトレットパークの視察を行い、現場で説明をうけ、それぞれの議員から出された質問に、三井不動産㈱と町担当者が答えました。

①年間400万人が来町すると言うが交通渋滞の心配はないのか

業者と関係者が何度も協議をして、対応を考えています。竜王インターから車で来られる方には、左折、右折で信号を待たずに駐車場には入れるようになります。

騒音、環境対策、防犯対策、青少年育成対策についても問題が起らないよう万全を尽くしていきます。

②地元商工会、自治会など

ど地域との関係については、どのような対応をされているのか。

地域貢献基本協定を結び、まちづくりや地域の活性化に積極的に協力するように申し入れています。

路線バスが新設！！

アウトレットの開業に合わせて近江バスでは新たな路線バスを走らせることにしました。

新設路線は

①野洲駅

国道鏡口

美松台

アウト

レット

②野洲駅

西横関交

差点

アウト

レット



「フードコート」からの眺めは抜群です

③近江八幡駅北口～県道綾戸東川線～綾戸北交差点～松が丘口～アウトレット
以上の3路線です。
バス停の位置やバス料金、開通日などについてはまだ決まっています。沿線の皆さんにとっては近江八幡駅や野洲駅への交通が便利になります。

こんな質問

若井敏子議員

問

子どもがいる世帯で、国民健康保険証を交付していない世帯はあるか。中学生まで医療費を無料にできないか。

答

今年2月現在で短期被保険者証を交付しているのは48世帯（うち18才未満の子どもがいる世帯は5世帯）です。18才未満の子どもがいる世帯には短期証は交付しない方向です。子どもの医療費を中学生まで無料にすると、約6500万円必要になります。

問

給食センターが老朽化している。竜王らしいコンパクトな施設建設を望むが考え方を伺う。

答

給食センターの老朽化対応と安全基準を満たす施設整備のために学校給食運営委員会や学校給食センターあり方検討会で議論をしてきました。

今後は竜王らしい、身の丈にあった、安全で、地元の野菜をより多く利用できる施設を整備するため「基本計画策定」に取り組みたいと考えています。

関司重夫議員

問

三井アウトレットの開業を町の産業振興につなげられないか。

答

商工会や観光協会、みらいパーク竜王などと協議を重ねます。

問

開業後の来場者をどのようにして町の施設に導くか検討していきます。

答

法人税の増減に左右されない体制にするため、平成22年度と23年度重点的に財政健全化に取り組めます。小口工業団地や岡屋県有地への企業誘致、山之上近隣の工場拡張用地の確保などに取り組みます。

核兵器の廃絶と恒久平和を求めて、5月に開催されるNPT再検討会議に向けて、政府が唯一の被爆国として、真の恒久平和実現のために積極的に取り組むことなどを求めた意見書が提出され、賛成多数で決議し意見書を提出しました。

提出者 若井敏子
賛成者 貴多正幸 村田通男 蔵口嘉寿男 山田義明 小森重剛 岡山富男 大橋弘 関司重夫 菱田三男

要旨 核兵器は未だに世界に2万数千発も存在し、核兵器の脅威から人類は解放されていない。
しかし、オバマ大統領の「核兵器のない世界」に向けた演説以降、核兵器廃絶に向けた流れは加速している。

核兵器の廃絶と恒久平和の実現を意見書提出

今年5月に開催されるNPT再検討会議で核兵器廃絶の道筋を示す「広島・長崎議定書」の採択に向けた日本政府の取り組みは重要である。よって、国会及び政府に対して

1. 非核三原則の堅持と恒久平和の取り組み強化。
2. 2020年までに核兵器廃絶めざし取り組みむこと。
3. NPT再検討会議核兵器廃絶の道筋を提案し採択のために働きかけること。

提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 外務大臣

シリーズ いきいき人生

鏡・川並 敏一さん

今回は、一般質問の日の開会30分前に議場に來てずっと傍聴して下さった鏡の川並敏一さんをご紹介します。

傍聴は三度目、議員の質問項目も事前にチェック。「今回の議会は、年度初めでもあり、町はどんな施策をするのか、議員さんの質問に町はどう答えるのか是非聞きたいと思って来ました」とおっしゃいました。

川並さんは左官業を営む傍ら、交通指導員として10年、消防団員として25年、地域のために貢献いただいている方です。左官業も近年はお客様の様々なニーズにこたえられるようにリフォーム全般が守備範囲。仲間と連携して受注されていて、その仲間の中ではリーダー的存在です。「私は改革イコール、トライであり、チャレンジだと考えています」と言われるように常に前向きで積極的な方です。

議員に何を望みますかと伺うと「議員に押し上げられた人は責任と自覚が必要、押し上げた者も同じです。」「リフォーム助成やエコポイントなど政治が我々の仕事を後押ししてくれていると感じています。議員さんは、みんながそういうことを実感できるように橋渡し役として頑張ってほしいと思います。」

熱血漢の川並さんに元気を貰ったひとときでした。ありがとうございます。

どうぞ傍聴席へ

次の定例会は6月開会予定です。

傍聴の申し込みは、お気軽に議会事務局にお尋ねください。

TEL 58-3713

(議会事務局直通)

▶25年のボランティア人生を熱く語る川並さん



編集後記

花の命は短くて……

あんなに自己主張していた満開の桜がいつの間にか散ってしまつて、桜の木が存在さえわからなくなってきた今日この頃、3月定例会の議会報告をさせていただきます。

今回は、6年連続、優秀議会広報の表彰を受けられた宮崎県高千穂町の広報をお手本にして、竜王町の議会広報を刷新しました。

とにかく町民皆さんにわかっていただける広報に徹して、行政用語や議会人にしかわからない言葉は排除しました。

まだまだ不十分ですが皆さんの協力によりよい広報づくりに取り組みます。ご意見などお寄せ下さい。

議会広報特別委員会

委員長 若井 敏子
副委員長 山田 義明

寺島 健一
菱田 三男
村田 通男
蔵口嘉寿男